

# 議案審議 で討論

定例会最終日、平成27年度当初予算案と関連する議案に対し、1名の賛成討論がありました。その内容を要約して掲載します。

## 平成27年度当初予算及び関連議案 に対して

### 重要な事業を評価

印牧 幹雄議員（新緑会）

平成27年度の予算総額は323.6億円の大型予算である。その内訳は、マイナンバー対応費、子ども保育給付費、認定こども園建設補助、柏寿協会向けふるさと融資、温泉中心市街地再生事業、栢団地町営住宅建設費など多岐にわたる。そのほか債務負担行為として、柏寿協会の老人センター移転改築事業費、福祉事業協会の認定こども園建設費の2件が加わる。いずれも重要な事業と評価する。一方、歳入では、ふるさと納税は増額が期待できる

ものの、地方交付税・臨時財政対策債の落ち込みを補填するには不十分である。町債が前年比83%増という苦しい財政運営が続く。昨年発足した「まち・ひと・しごと創生本部」は今後の交付金決定に地方版総合戦略に基づく事業を重視するという。国の交付金配分基準の考え方が変わりつつあるのではないか。人口が増える時代ではないことを再認識し、今後の予算編成では、身の丈に合った予算規模を目指して、一歩踏み出す姿勢が重要と考える。

## 請願・陳情の審査結果

区分	件名	提出者	審査委員会	結果
請願 第4号	TPP交渉等国際貿易交渉に係る件	音更町農業協同組合 代表理事組長 笠井安弘 木野農業協同組合 代表理事組長 村瀬寿夫	経済建設 常任委員会	採択
請願 第5号	農協関係法制度の見直しに関する件	音更町農業協同組合 代表理事組長 笠井安弘 木野農業協同組合 代表理事組長 村瀬寿夫	経済建設 常任委員会	採択
陳情 第23号	「安全・安心の医療・介護の実現、医療・介護従事者の大幅増員と処遇改善を求める意見書」の採択を求めめる件	雄飛が丘北区1番地159 栗山秀樹	民生 常任委員会	採趣 採択
陳情 第24号	「必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書」の採択を求める件	雄飛が丘北区1番地159 栗山秀樹	民生 常任委員会	不採択
陳情 第25号	「ゆきとどいた教育」の前進を求めめる件	南鈴蘭南1丁目4番地3 中本雷二	総務文教 常任委員会	不採択
陳情 第26号	「高校・大学教育の無償化」の前進を求めめる件	南鈴蘭南1丁目4番地3 中本雷二	総務文教 常任委員会	不採択
陳情 第27号	「新たな高校教育に関する指針」の見直しを求めめる件	南鈴蘭南1丁目4番地3 中本雷二	総務文教 常任委員会	採択
陳情 第28号	希望する教職員全員の再任用と必要な交付税追加措置の意見書（国宛て）および希望する教職員全員の再任用を求めめる意見書（道宛て）の提出を求めめる件	南鈴蘭南1丁目4番地3 中本雷二	総務文教 常任委員会	不採択
陳情 第29号	日本を愛する心を育む「中学校歴史教科書」の採択に関する件	木野大通東19丁目12番地 正しい歴史認識を伝える会 代表 野地郁子	総務文教 常任委員会	不採択

## 委員会報告

本会議では、各常任委員会に付託された請願等について、委員会審査報告があまりまじた。趣旨採択、不採択と決定したものについて、報告の内容を要約して掲載します。

陳情第23号「安全・安心の医療・介護の実現、医療・介護従事者の大幅増員と処遇改善を求める意見書」の採択を求めめる件、趣旨採択  
趣旨は理解できるものの、対策や負担をすべて国の責任として講じよ、と意見書を出す環境にはなく、これからは地域で助け合うシステムが肝要との意見があり、趣旨採択と決定した。

陳情第24号「必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書」の採択を求めめる件、不採択

介護報酬の大幅な引上げは現実には厳しく、また、介護報酬の大幅引上げと介護保険料の値上げ抑制という、相反する内容に対して

国民全体が納得するような無償化は難しい。所得制限をかけて支援できるような仕掛けで進めたほうがよいのでは。また、高校については、所得制限はあるものの、ほぼ無償化に近い形になっており、大学に関しては自己責任のもとで考える問題ではなどの意見があり、不採択と決定した。

**陳情第26号**「高校・大学教育の無償化」の前進をもとめる件 **不採択**

新たな教職員定数改善計画をこのままきちんとやっけていくのであれば、自然とゆきとどいた教育に行き着くのではないか。また、35人学級も一定程度落ち着いてきており、新たな教育体制をとる必要があるのか、それが効果的なのか疑問であるなどの意見があり、不採択と決定した。

**陳情第25号**「ゆきとどいた教育」の前進をもとめる件 **不採択**

新たな教職員定数改善計画をこのままきちんとやっけていくのであれば、自然とゆきとどいた教育に行き着くのではないか。また、35人学級も一定程度落ち着いてきており、新たな教育体制をとる必要があるのか、それが効果的なのか疑問であるなどの意見があり、不採択と決定した。

どの教科書を使用するかは教育委員会の権限であり、教育委員会の協議の中で慎重に審議するべきである。議会として採択するには、なじまない内容ではとの意見から、不採択と決定した。

**陳情第29号**日本を愛する心を育む「中学校歴史教科書」の採択に関する件 **不採択**

平成25年にも同様の内容で不採択としている。状況に変化はないのではなどの意見から、不採択と決定した。

**陳情第28号**希望する教職員全員の再任用と必要な交付税追加措置の意見書(国宛て)および希望する教職員全員の再任用を求める意見書(道宛て)の提出を求める件 **不採択**

「議会だより」について  
ご意見をお寄せください

Tel 42-2111

Fax 42-3575



**議案に対する議員の賛否一覧表** (賛否が分かれたものについて掲載) ○=賛成 ×=反対 欠=欠席

音更町議会では、議員個々の考え方や活動に透明性を持たせ、町民の皆さんに周知を図るため、本会議で審議された議案に対する賛否の状況を掲載しています。

※議長は表決に参加しないため空欄

氏名		議案等																			
		榎本基	印牧幹雄	堀江美夫	大野晴美	守屋いつ子	大浦正志	真田健男	高玉紀男	山本忠淑	長沢広茂	久野由美	平山隆	竹中政則	佐藤和也	中橋信之	高瀬博文	大場博義	宮村哲	後藤良勝	小野信次 (議長)
陳情第24号	「必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書」の採択を求める件	×	×	×	×	○	○	○	欠	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	—
陳情第25号	「ゆきとどいた教育の前進」をもとめる件	×	×	×	×	○	○	○	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
陳情第26号	「高校・大学教育の無償化」の前進をもとめる件	×	×	×	×	○	○	○	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—
陳情第28号	希望する教職員全員の再任用と必要な交付税措置の意見書(国宛て)および希望する教職員全員の再任用を求める意見書(道宛て)の提出を求める件	×	×	×	×	○	○	○	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—

国などへの **要望意見書**

「新たな高校教育に関する指針」の見直しをもとめる件

教育水準の維持と向上及び教育の機会均等をはかる観点から、地域の実情等を考慮しない高校統廃合は行わないこと。

TPP交渉等国際貿易交渉に係る件

- 1 政府は、平成25年4月の衆参両院農林水産委員会における決議「環太平洋パートナーシップ(TPP)協定交渉参加に関する件について」を遵守するとともに、決議が遵守できない場合は、TPPから脱退すること。
- 2 EPA・FTA等のすべての国際貿易交渉において、重要品目等の関税等、必要な国境措置を維持すること。

農協関係法制度の見直しに関する件

- 1 食料の安定供給、地域の振興について農協法の目的に明確に位置づけし、事業目的の見直しにあたっては、協同組合の基本的性格を維持すること。
- 2 准組合員は、農業や地域経済の発展とともに支えるパートナーであり、人口減少への対応や雇用の創出など「地方創生」のためにも、准組合員の利用制限は行わないこと。
- 3 JA・連合会の協同組合としての事業・組織を制約する一方的な事業方式、業務執行体制、法人形態の転換等は強制しないこと。